

2021年3月11日

関係各位

会津大学 蛭名正司
(ebina@u-aizu.ac.jp)

教授学習過程研究会3月例会について（改訂版）
（2020年度）

皆様、お忙しくお過ごしのことと思います。標記の研究会を下記の要領で行います。
よろしくご参集くださいますよう、お願い申し上げます。

記

○日 時 2021年3月27日（土） 13:00～16:00

○場 所 Zoom（ミーティングID、パスワードは、後日参加者にメールでお伝えいたします。）

○研究発表（エントリー順）

1. 吉國秀人（13:00～13:50）

「教材内の『データと結論の飛躍』を補うために多様な事例の必要性はどの程度重視されるか—大学院生との『重さ』の授業で見られた回答結果より—（仮）」

2. 渡邊大輔（14:00～14:50）

「側鎖形成論に着目した『燃焼宇宙塵文明』の教育内容・教材構成（試案）—認識の発生的基礎としての人間の労働／器具・機械の豊富化と燃焼の豊富化／限界性の把握と認識の発展—」

3. 蛭名正司（15:00～15:50）

「初歩的な数学的概念に関する大学生の認識— $2x + 400 = 2000$ は等式か方程式か—（仮）」

※研究発表は1人あたり50分（20分発表，30分質疑を目安）とします。

※発表者以外で，参加を希望される方は蛭名までご連絡をお願いいたします。

※発表者は，できるだけ前日までに蛭名まで資料をメールでご送付ください。

（問い合わせ先）

会津大学 蛭名正司 ebina@u-aizu.ac.jp